

SLYDIFでらくらくスライド作成

monaqa

GitHub: <https://github.com/monaqa>

2021 年 6 月 6 日

SL_YDIF_Iの機能

フレーム作成

- フレーム：スライド資料の 1 ページ 1 ページに値するもの
- SLyDIF₁ では 3 種類のフレームを区別する
 - 見出し：スライド全体の題目，発表者名などを載せるフレーム
 - セクション見出し：セクションのタイトルを載せる
 - 本文：通常のフレーム

テキストの記述

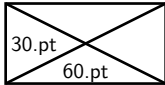
以下のようなコマンドを用いてテキストを記述できる.

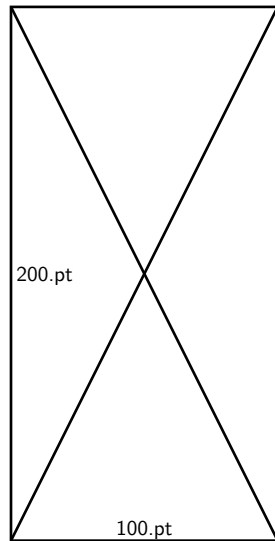
- `+p{}`: 段落
- `+listing{}`: 番号のない箇条書き
- `+enumerate{}`: 番号付きの箇条書き

さらに, インラインテキストの中では以下のマークアップが使える.

- `\emph{}`: 強調
- `\text-color(){}:` 文字色変更

図表の貼り付け (FigBox モジュール)

- 例 : `+fig-center(FigBox.include-image 80pt `path/to/image.jpg`);`
 - `FigBox.include-image` : 画像 (PDF/JPEG) を指定幅で読み込む
 - `+fig-center` : 読み込んだ図を中央揃えで配置
- その他にも様々な読み込み用の関数や配置コマンドが用意されている
 - `dummy-box` : 指定されたサイズのダミーボックス
 - `hmargin` : 水平方向に指定された量の余白を付ける
 - `vconcat` : 鉛直方向に図を結合
 - `\fig-inline` : テキスト中  に画像を出力
 - `+fig-on-right` : 画像を右に, 本文を左に配置



SL_YDIF_Iでオーバーレイ

オーバーレイの基礎

オーバーレイは、同じスライドに対して「レイヤーを上から重ねる」かのように順々にアイテムを表示できる機能。

- 表示を一方向的に追加してだけでなく、特定の番号でのみアイテムを削除したり、書式を変更したりすることも可能。
- 「何枚目のときに表示するか否か」を表す `int -> bool` 型の関数を用いて指定する。

オーバーレイの基礎

オーバーレイは、同じスライドに対して「レイヤーを上から重ねる」かのように順々にアイテムを表示できる機能。

- `+p?: (only 3){}` とすれば、3 枚目に限り段落が出現する。
- `\emph?: (only 2){}` とすれば、2 枚目に限り強調できる。
- `+ghost(from 2)<>` とすれば、2 枚目以降で出現するブロックが作れる。

オーバーレイの基礎

オーバーレイは、同じスライドに対して「レイヤーを上から重ねる」かのように順々にアイテムを表示できる機能。

- `+p?:(only 3){}` とすれば、3 枚目に限り段落が出現する。
- `\emph?:(only 2){}` とすれば、2 枚目に限り強調できる。
- `+ghost(from 2)<>` とすれば、2 枚目以降で出現するブロックが作れる。

いくつかのコマンドはオプション引数に条件を指定して、条件を満たすときのみ表示を有効にすることができる。

オーバーレイの例 (1/4)

箇条書きの要素のオーバーレイ表示。

- (1) この項目は常に表示される。
- (2) `+oitem` コマンドを用いると「今オーバーレイの何枚目か」に応じて表示を出し分けられる。この段落は 1, 2 枚目のときのみ表示される。
- (4) これは 3 枚目以外で表示される段落。
- (5) これは 1, 4 枚目のときのみ表示される段落。

オーバーレイの例 (2/4)

箇条書きの要素のオーバーレイ表示。

- (1) この項目は常に表示される。
- (2) `+oitem` コマンドを用いると「今オーバーレイの何枚目か」に応じて表示を出し分けられる。この段落は 1, 2 枚目のときのみ表示される。
- (3) これは 2, 3 枚目のときのみ表示される段落。
- (4) これは 3 枚目以外で表示される段落。

オーバーレイの例 (3/4)

箇条書きの要素のオーバーレイ表示。

- (1) この項目は常に表示される。
- (3) これは 2, 3 枚目のときのみ表示される段落。

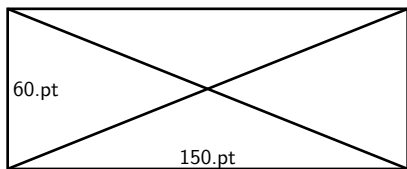
オーバーレイの例 (4/4)

箇条書きの要素のオーバーレイ表示。

- (1) この項目は常に表示される。
- (4) これは 3 枚目以外で表示される段落。
- (5) これは 1, 4 枚目のときのみ表示される段落。

オーバーレイの例 2 (1/4)

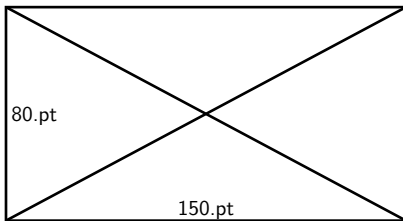
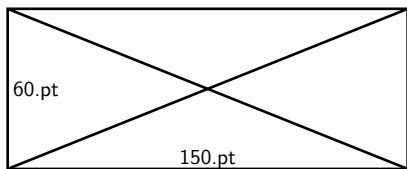
図のオーバーレイ表示も可能。



図が少しずつ大きくなっていく様子。

オーバーレイの例 2 (2/4)

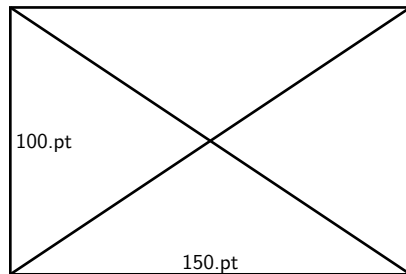
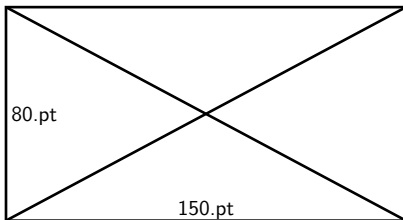
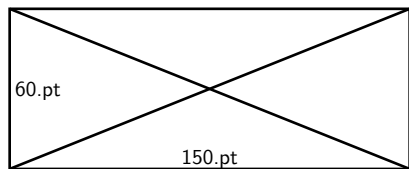
図のオーバーレイ表示も可能。



図が少しずつ大きくなっていく様子。

オーバーレイの例 2 (3/4)

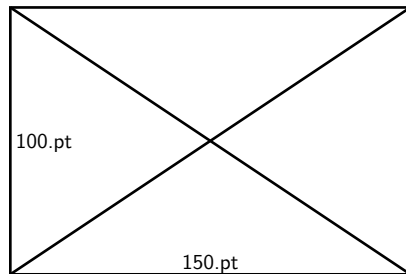
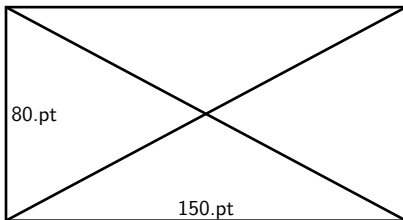
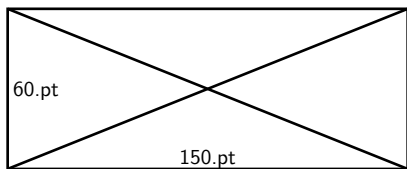
図のオーバーレイ表示も可能。



図が少しずつ大きくなっていく様子。

オーバーレイの例 2 (4/4)

図のオーバーレイ表示も可能。



図が大きくなりきった様子。